

先端芸術音楽創作学会 会報

今号のコンテンツ

研究報告 ピエール・ブーレーズのミュージック・コンクレート
—《エチュード I》(1951)の草稿と自筆譜の考察—

東川 愛 (パリ・ソルボンヌ第4大学)

研究報告 逸話と逸脱の音楽
—リュック・フェラーリ《ほとんど何もない第一番》分析を通じて—

佐藤 亜矢子 (東京藝術大学)

研究報告 音響コンポジション—音と作曲に関する唯物論的試論—

森本 洋太 (英国バーミンガム大学/ハーグ王立音楽院ソノロジー研究所)

研究報告 「クリエイティブ・ミュージック・コーディング」
—オーディオ・ビジュアル作品のための、オープンソースなソフトウェア・フレームワーク
の現状と展望—

田所 淳 (慶應義塾大学)

連載 SuperCollider チュートリアル (3)

美山 千香土 (ケルン音楽舞踏大学)